

# まいにちを あんぜんに すごすため

～ふだんから、きをつけておきたいこと～

ねん くみ なまえ

こんなとき、あなたは どうしますか？ ともだちやせんせい、おうちのひとと かんがえていきましょう。

## 1 しらない人からこえをかけられたら…。

Q：しらない人から、「かわいい犬がいるよ。ついておいで。」とこえをかけられました。あなたは どうしますか？

- ① やさしそうな人なら、ついていく。
- ② しらない人には、ついていかない。
- ③ こえをかけられたことを、ちかくにいるおとなに つたえる。

### どのように ことわったら いいかな？

- ・知らない人なので無視する
  - ・大声で「助けて」と叫ぶ
  - ・「いきません」ときっぱり断る など
- 声かけに対して断る練習をしてみてください。

## 2 ともだちの家に あそびに行くときに…。

Q：学校からかえって、ともだちの家に あそびにいこうと しています。どうしますか？

- ① 家の人に いって でかける。
- ② 家の人に いわずに でかける。
- ③ 家のかぎが ないので、でかけない。

### 家の人にだまってあそびに行くとうどうなるかな？

- ①いなくなって心配する。
  - ②誰かに連れて行かれたのではないかと心配する。
  - ③まわりの大人が探し回る。
  - ④学校にまだいるのかと誤ってしまう。 など
- たくさんの人に心配かけるので、必ず伝える！

## 3 車にのっている人から、こえをかけられたら…。

Q：車の中から、「おうちのひとに たのまれて、むかえに きたよ。」とこえをかけられました。どうしますか？

- ① すぐに 車からはなれる。
- ② 車にちかづいて はなしをきく。
- ③ 「おうちのひと」といっているのを、車にのる。

### 車にちかづくとうどんなきけんがあるのかな？

- ・車の中に引きこまれる
  - ・腕をつかまれる
  - ・暴力を振るわれる など
- どんな声かけでも知らない車には乗らない約束を！

## 4 しらない人に、つれていかれそうになったら…。

Q：しらない人に、つれていかれそうになりました。どうしますか？

- ① おおごえをだして、たすけをもとめる。
- ② くらくて しずかなところに、かくれる。
- ③ ぼうはんブザーや ふえをならす。

### つれていかれそうになったら どうしたらいいかな？

- ①まずは大声で助けを求めろ。(ふえでもよい)
  - ②腕を振りほどく。 ③走って逃げる。
- 周囲の大人に危険を知らせる方法の確認を！

## こんなこと、知っていますか？ ～資料を参考に、お子様と話をしてください～

●神戸市内 声かけ・不審者情報（令和3年1月1日から令和2年12月31日までの間）

### 【発生状況】

認知件数 766件（前年比+164件）  
チカンなどのわいせつ事案が183件（前年比+39件）、  
その他声かけ、つきまとい事案などが583件（前年比+125件）となっています。

### 【特徴的傾向】

- ・チカンなどのわいせつ事案は、児童生徒の下校時間帯である午後3時から午後6時までの間に多発
- ・声かけ、つきまとい事案などは、児童生徒の下校時間帯である午後3時から午後6時までの間に多発

※認知件数等の数字については、兵庫県警察本部生活安全部生活安全特別捜査隊が独自に集計したものです。



★「いざ」というときのことを想定して、防犯の視点から地域の「こども110番 青少年を守る店・守る家」を確認しておいてください。

- ◇お子様と共に、ご自宅付近、学校からの途中にある「こども110番 青少年を守る店・守る家」を確認・把握し、防犯の意識を高めるようにしてください。
- ◇お子様や保護者の方が、近所の方や地域で活動されている方々と「知り合い」「顔見知り」になることが、子供の安全を守ることにつながります。
- ◇声かけ事案が発生した場所、被害にあいやすい場所など、学校や地域から必要な情報を得るようにしてください。また、外出時など、地域を歩いて実際に確認をしてください。

★「いかのおすし」に代表される防犯標語は、犯罪に巻き込まれないための注意事項や不審な声かけからの対処方法を、子供になじみやすい形でまとめたものです。子供が標語を覚えることにより、子供自身に「自分のことは自分で守る」ことを認識させ、防犯意識を高める必要があります。

① かない ② らない ③ お声で助けをよぶ ④ ぐににげる ⑤ らせる

「いかのおすし」の「い」「か」は「ついていかない」「どんな時？→下校時」「誰に？→知らない人に」など、日常の行動の中にあてはめながら覚えることが大切です。他にも「いいゆだな」などの標語もあります。

★「いいゆだな」

- ① えのかぎを見せない・・・ひもでぶら下げたカギをカバンの横などから見えるようにしない
- ② えのまわりをよく見る・・・不審者がついてきていないか、確かめる
- ③ うびんポストをチェック・・・郵便受けに新聞などがたまっていると留守がちだと思われる
- ④ たれもいなくても「ただいま」・・・不審者に、家に誰がいると思わせる
- ⑤ なかに入ったらすぐにとじまり・・・鍵を開けた時に不審者に入られないよう気を付ける



★エレベーターを利用する場合

- ・エレベーターホールなどに見かけない人がいないか周囲を確認する
- ・不審者を発見した時は、管理人や大人の人に知らせる
- ・エレベーターは、非常ベルや各階のボタンを押せる位置に乗る
- ・後ろから襲われないように、壁を背にして乗る
- ・知らない人と二人だけで乗ったときは、一番近くの階でエレベーターを降りる

★名札・持ち物の記名について

個人の持ち物（カバン・かさなど）に名前を書く際、誰からも見える場所に名前を書くことは、校外では不審者に名前を知らせることにもなる場合があります。

ご家庭で「防犯」について話し合ったことを「防犯チェックシート」にご記入いただき、お子様と確認してください。

ご記入いただいた防犯チェックシートは、学校へご提出願います。

